

グローバルシームレスオペレーション

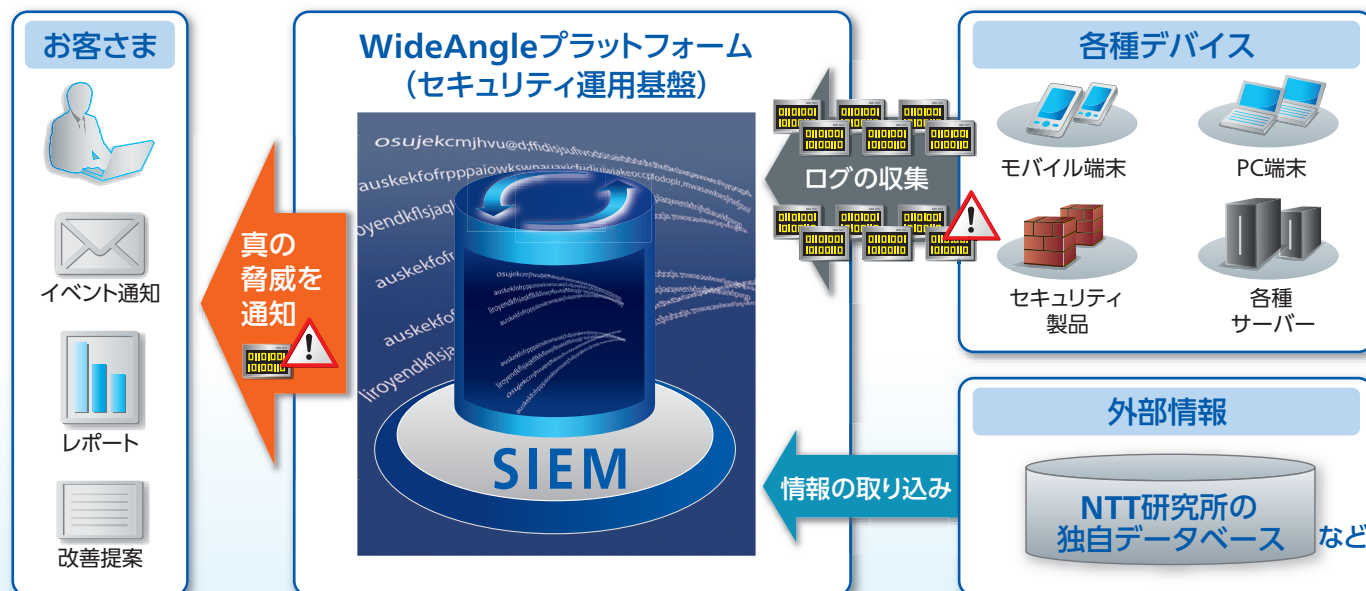
企業活動のボーダーレス化に伴い、セキュリティオペレーションに対するニーズも国境を超え、グローバル均一のサービス提供が求められています。WideAngleでは「セキュリティ運用基盤」と「グローバルリスクオペレーションセンター」によるグローバルシームレスな提供に加え、「5段階オペレーションレベル」により、お客さまのご要望に応じたセキュリティ運用を実現します。

① セキュリティ運用基盤
(WideAngleプラットフォーム)

② グローバルリスク
オペレーションセンター

③ 5段階
オペレーションレベル

① セキュリティ運用基盤 (WideAngleプラットフォーム)



お客さまにグローバルシームレスのオペレーションを提供するにはグローバルで統一したセキュリティ運用基盤の利用が必要です。加えてセキュリティ運用基盤には、1企業あたり1日120万件*にのぼるログやイベントから、誤検知の排除と新たな手法の攻撃を発見する高度な分析能力が求められます。

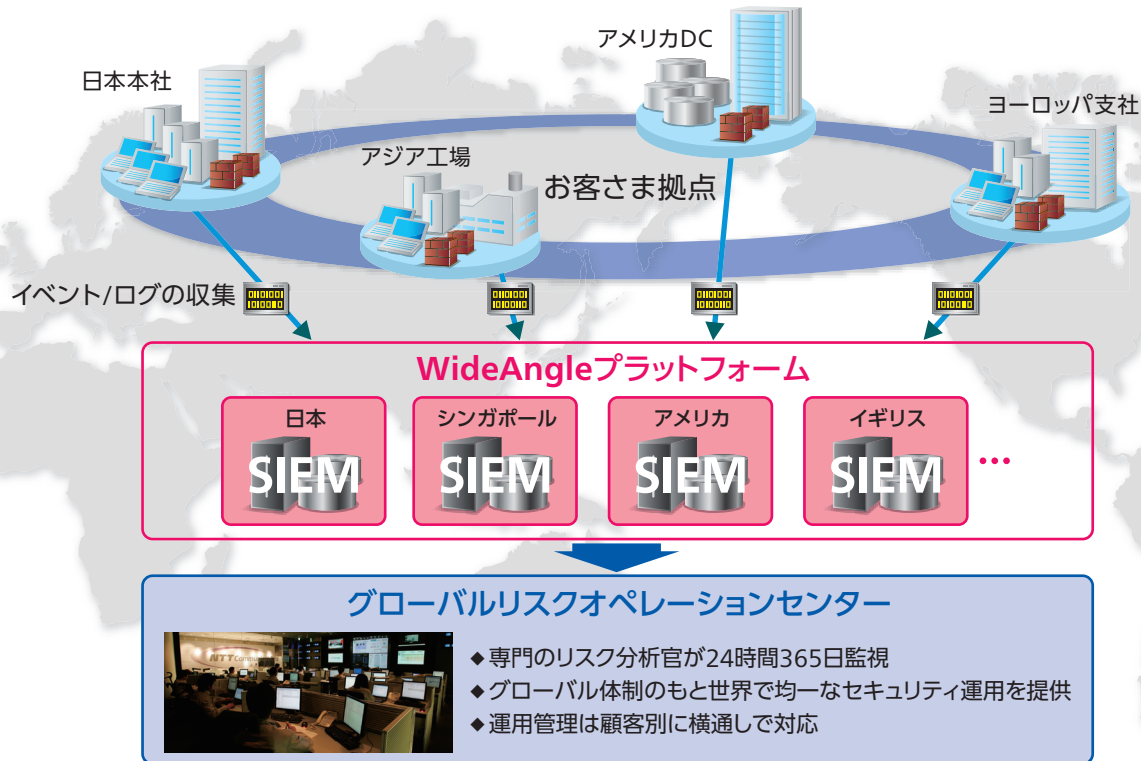
当社では非セキュリティ機器も含めたさまざまな機器のログの相関分析などにより、今まで発見できなかった脅威の自動検出・影響度測定を実現するセキュリティ運用基盤を独自に開発し、グローバルに展開しています。

*当社の運用実績より算出

② グローバルリスクオペレーションセンター

世界共通品質の高度なセキュリティ運用を実現

従来、セキュリティオペレーションセンター(SOC)は世界各地に設置され、お問い合わせ受付からセキュリティインシデント分析までを個々に実施していたため、効率性に欠け、品質にも差がありました。WideAngleでは、SOCをグローバルリスクオペレーションセンター(GROC)に再編、SOCの機能を集約、再配置することで効率的かつグローバル均一の品質を実現し、さらにリスク分析官の集中配置による高度で最先端の分析を可能にしました。



③ 5段階オペレーションレベル

グローバルで統一したセキュリティ運用基盤とオペレーション体制のもと、新たに世界共通の5段階のオペレーションレベルを設定しました。世界各国で同一のオペレーションレベルをご利用できるだけでなく、自動分析機能メニューやリスク分析官による高度分析機能メニューを選択することで、お客様のセキュリティリスク許容度や自社でのセキュリティ運用レベル、予算に応じた最適なサービス提供を実現しています。

カテゴリ	メニュー	サブメニュー	対策概要
インフラストラクチャプロテクション	NWセキュリティ	Firewall IPS&IDS	ネットワークに流れる脅威(不正通信・不正侵入など)を検知、遮断
		Email-Anti-Virus	ネットワークやメールなどに関する脅威(マルウェア・不正メール)や、外部への不適切なWebアクセスを検知、遮断
	Web-Anti-Virus		
	URL Filtering		
	Application Filtering		
	コンテンツセキュリティ	RTMD (WildFire)	Webアプリケーション/DBIに対する脅威(不正通信)を検知、遮断
WAF*1			
VMセキュリティ	VM-Anti-Virus	仮想サーバーに対する不正な通信およびマルウェア(既知の脅威)を検知、遮断	
	VM-Virtual Patch		
	VM-Firewall		
リスクマネジメント&スレットプロテクション	リアルタイムマルウェア検知	RTMD Web/email (On site)	Webサイトやメールの添付ファイルに潜む脅威(不正通信・マルウェアなど)を検知
		Cloud base RTMD	Webサイトやメールの添付ファイルに潜む脅威(不正通信・マルウェアなど)を検知、遮断(トレンドマイクロ社アンチウイルスエージェントウェイ利用が必須)
	エンドポイント スレット プロテクション (End Point Threat Protection)	エンドポイントにおける分析、封じ込め、根絶/復旧を実現	非セキュリティ機器(Proxyなど)との相関分析により未知の脅威を含む検知精度を向上
	CLA (非セキュリティ設備との総合ログ相関分析)		
個別メニュー	ウィルス対策 など		

機能	レベル	機能説明	コバルト	マリン	アクア	ナイト	スカイ
	機能						
× SIEMエンジンによるリスク分析	機器ライフサイクル管理	セキュリティ機能の設定変更及び構成管理をお客さまに代わり実施します	○		○		○
	SIEMエンジンによるリスク分析	セキュリティイベントの発生時、SIEM エンジンによりリスク分析を行い分析結果をご報告します		○	○	○	○
専門のリスク分析官による高度なリスク分析と改善提案	専門のリスク分析官による自動分析の後、リスク分析官が該当イベントを詳細分析し、結果のご報告、対策案のご提案を行います				○	○	

*1 WAF: Web Application Firewall

WideAngleに関するお問い合わせ先

NTTコミュニケーションズ株式会社

- 記載内容は2016年2月現在のものです。
- 表記のサービス内容は予告なく変更することがありますので、お申し込み時にご確認ください。
- 記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。